

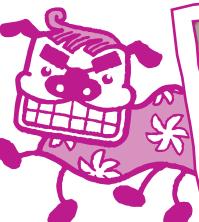
愛知民医連と医学部をめざす高校生・受験生をむすぶ

# 高校生通信

Vol.11



2013.1月発行



## 今号の内容

### 特集

- 医学生インタビュー
- 気分転換にどうぞ
- 民医連の企画の紹介
- ご案内

受験がんばろう 医学生インタビュー!  
さあ!わくわくする医学生ライフへ!!  
このドクター漫画がおススメ!!「ゴッドハンド輝」  
奨学生活動紹介 冬の奨学生合宿「生活保護ってなに?」  
高校生通信のアンケートに答えて  
図書カードをもらっちゃおう♪

表紙写真:2012年夏 一日医師体験より

## 高校生通信担当者より

今年の夏も医師を志す多くの学生さんが一日医師体験に参加してくれました。毎年、未来の医師との出会いをうれしく思っています。医療を取り巻く環境は日進月歩で常に変化しています。最近ではiPS細胞に

よる再生医療が新たな医療の可能性を切り拓こうとしています。一日医師体験から医療を知り、夢に向かって共に歩みませんか?

千秋病院 医学生担当 河田洋佑



## 医師からの メッセージ



協立総合病院  
1年目研修医  
西 俊祐

## 経験を重ね、各々の目指す“山”へ

協立総合病院1年目研修医の西俊祐です。これを読まれている方々はご自分の進路を決めつつある若い(?)方々だと勝手に想像しています。さて、僕は山登りが好きなので山の話をさせてもらいます。この地球には、エベレスト、K2、富士山や近所の山など、高さも形も場所も異なった山々があります。それぞれの山の特徴は異なるでしょうし、山好きな人のなかでも、どの山が好きかは人によって異なると思います。似たようなことは、生きる上でも当てはまるのかもしれません。生きる意味はきっと人によっ

て異なるてくると思いますし、同じ人でも時間、場所、人との出会いや経験などでも変わっていくものだと思います。その時点での(あるいは振り返って)感じたり考えたりしたことなどが大切だと思います。そして自分の中に生じた様々なことに対するマーキングしていく、意味を編んでいくこと、そういった過程全体が自分の進路に影響を与えてくれると私は思います。みなさん、いろんな経験を重ねて、最終的に各々の目指す“山”に登ってください。他人と違っていていいですし、違うからいいのだと私は思います。



受験がんばろう

# 医学生インタビュー!

さあ! わくわくする  
医学生ライフへ!!

H.T 君 東海大学



**Q.1 医学部に入って思ったことはなんですか?**

**A** 勉強ばかりかと思っていたんですが、そんな雰囲気ではなかったので、それは意外でした。少し気が楽になりました。

**Q.2 医学部を目指している人にこれだけはやっておいた方がよいことはありますか?**

**A** 生物はやっておく方がよいと思います。僕は高校で生物と物理を選択する時に物理を選択してしまったのですが、大学に入って、高校時代に生物をとっておけばと今さらながら思っています。

**Q.3 将来の医師像について教えてください。**

**A** 救急をあらためてやりたいと思っています。夏休み明けにERの見学もあったんですが、一番最初の症例で初めて生身の人への心臓マッサージを経験しました。大学病院にはドクターヘリもあります。ドラマのコードブルーにあこがれていたので、救急の現場の最前線でやりたいと思っていたし、医師という職業のやりがいを感じます。



S.K.さん 鹿児島大学

**Q.1 医師をめざそうと思った理由は?**

**A** 祖母が、がんになり何度も入退院を繰り返すのを見て、何か力になりたいと思ったことからです。また、私自身も体が弱かったので病院に行くことが多く、恩返しをしたいと思ったからです。

**Q.2 受験の時辛かったことは?**

**A** (浪人中)勉強しているのに成績が上がらなかつたことが辛かったです。同級生は、楽しい大学生活を送っているのに自分は勉強しなければならなかつたことも辛いと感じていました。

K.S.君 福井大学



**Q.1 医学部に入って心がけておくことは?**

**A** 入学前の勉強が習慣付いていたんですが、1年生でだれてしまって2年生の解剖の勉強が大変でした。勉強の習慣はなんとかもっていないといけないと痛感しました。

**Q.2 医学部の学生生活で辛いことはありますか?**

**A** 福井は田舎なので車がないと生活できないことです。1年目に車の免許証を取りをお勧めします。

**Q.3 将来の医師像は?**

**A** 前から思っていることは「いのちの差別はしない」ということ。医師になろうと思ったことのきっかけでもあります。妊婦さんの救急搬送でたらい回しになっていた報道などを見て、それはいけないと強く感じ、産婦人科医にも興味があります。

**Q.4 震災・原発事故の時に将来の医療者として何を感じましたか?**

**A** チェルノブイリハートというチェルノブイリ原発の映画を観て、子どもたちに心臓疾患・甲状腺癌・手足などへ障害が起きて産まれてくるのをみて、原発は許せないと感じた。

**Q.3 医学部に入ってよかつたことは?**

**A** 同じ志を持った仲間とともに勉強に励めることです。自分の夢に一歩ずつ近づいていると実感できています。

**Q.4 あなたの医師像を教えてください。**

**A** 患者さんの伝えたいことをしっかりとコミュニケーションをとり、患者さんの伝えたいことを自分に伝えてもらえるような医師です。優しさを忘れない医師になりたいと思います。

**Q.5 医学生として、将来の医師として大事にしていきたいことは?**

**A** 世の中の弱い立場にある人々を守ることの出来る人になりたいです。

## 1年のスケジュール

医学学生になつたらこんな楽しい企画があるよ

医学学生のつどい 8月



フィールドワーク

随時



奨学生活動

月一回程度



医学学生時代にどんな医師になりたいのか、仲間とともに学習テーマを通じて真剣に考え、語り合える良い機会となっています。

野宿者炊き出し、豪雨・震災被災地ボランティア、原子力発電所見学、地域で暮らす高齢者お宅訪問などを実行してきました。

大学では学べない様々なテーマ(被ばく医療・医療制度など)で学習。学びと一緒に深める仲間が身近にいることも魅力です。

# 紹介します! 私たちのドクター!



## 人を診る<平成流>

名南ふれあい病院 家田 一文

名南ふれあい病院は、回復期リハビリテーション病床と数少ない介護保険療養病床を持つ病院です。「住み慣れた街や家で暮らしたい」そんな患者さんの願いを叶えるため、リハビリにはこだわっている病院です。また、名南病院(一般急性期病院)はじめ名南診療所・中川診療所、介護老人保健施設かたらいの里、在宅総合センターきずななど名南会の事業所のネットワークで患者さん地域の方々をサポートしています。

私は老年内科出身のリハビリテーション科医です。どちらも「そんな科あったの?」と言いたくなりますよね。医学部を目指した頃、私は外科医になるつもりでした。母を手術してくれた外科医がとてもかっこよく思えたから。卒業する頃は小児科医。結婚や出産が頭によぎつ

たから。初期研修をおえた頃、総合内科の奥深さに興味をひかれ老年科医となり、そして現在はリハ医。もともとリハ医は民医連出身者が多いですが、それはおそらく民医連が「病気」よりも「その人」を診てきたからではないかと思います。昭和流ではあかひげ先生。「意味わかんないな」と思ったら、一度見学に来てください。とくに、結婚も出産も仕事もと欲張りな女子には、3児の母のリハ医(私)が3足のワラジのはき方お教えします!

名南ふれあい病院

内科・小児科・呼吸器科・消化器科・循環器科・整形外科・脳神経外科・放射線科・リハビリテーション科  
ベッド数120床

〒457-0841  
名古屋市南区豊田5-15-18  
TEL: 052-691-0041  
FAX: 052-692-5732



このドクター漫画が  
おススメ!!



医師／棚橋 千里  
総合病院南生協病院  
病理医  
名市大93年卒



## 「ゴッドハンド輝」

講談社  
著:山本航暉

主人公は真東輝。研修を終えたばかりの新人外科医です。どうみてもやくざにしか見えない安田院長の病院に勤めています。

やる気だけが空回りして、ドジばっかり踏む輝に、指導医の北見はあきれますが、緊急時にはスイッチが切り替わったかのように大胆に手術をする輝に衝撃を受けます。

実はこの輝、天才外科医といわれた真東光介の一人息子。15年前の飛行機事故で瀕死の父・光介が、死の直前まで心臓マッサージをして助けた忘れ形見なのです。輝の胸には、今も父親の手形があざとなつて残っています。

緊急時にはこの胸の手形がうすき、『絶対に死なせない! この人には助かる義務があるんだ!!』そう叫びながら手

術を行うとき、輝の手はゴッドハンド(神の手)に化するのです。手術の時だけでなく、輝の指はレントゲンに写らない気管支にはいったピーナツの位置をあてるのもできちゃうあたり、ただの手術のうまい器用な人、ということではないようです。

結構シリアスな場面の多い漫画ですが、輝のドジぶりがほどよいコミカルさを沿え、全体として読みやすい物語になっています。徐々に指導医の北見が輝をライバル視していくのも、興味深いところです。

日ごろはちっとも活躍できない輝が、どんな成長をしていくのか楽しみです。こんな漫画も、ちょっと息抜きにどうですか?

# 愛知民医連 冬の奨学生活動紹介

～生活保護ってなに？野宿者炊き出しと  
医療現場の実態から学ぶ～

浮き彫りになっていることも学びました。

2012年12月27～28日に、愛知民医連に関わる医学学生が名古屋へ集まり「生活保護」について学ぶ合宿を行いました。

講師をお招きして普段あまり考えることのなかった「医療者が貧困問題について学ぶ意義」をみんなで考えつつ、自身の将来の医師像を深め合う合宿となりました。

1日目は、協立総合病院の中山医療相談員を講師に、現場で見た生活保護に関する事例などをお聞きしました。生活保護のバッシングや不正受給が取り沙汰されていますが、生活保護制度自体は憲法25条を具体化する制度であって、生活困窮の状態になつた時には十分な活用が必要であるにも関わらず、生活保護を受給でできる人が少なかつたり、すぐに切られる人が少なかつたり、すぐに切られてしまう実態があることを学ぶことができました。また、生活保護にたどりつくまでの社会保障制度の脆弱さが

浮き彫りになっていることも学びました。

大阪で小児科医をする早川医師からは、小児科医として働く中で「子どもたちの病気の背景をたどつていくと社会的な要因が大きくなっていることがわかる。特に子どもの場合はSOSを発信できない事が多い。医師がその背景を知つて意識を持てば、見ていたけれども気づかなかつたことに気づけるようになる」というお話をお聞きしました。

豊橋健康と生活を守る会の生活保護受給者の方からは「生活保護基準の引き下げの議論がある中で、今でも人付き合いや楽しみを削つて生活をしている50歳を過ぎると職探しをしていても採用まで行くことはほとんどないです。生活保護受給状況から抜け出したいと思つていますが、展望が見えない事が辛い」との想いや生活実態をお聞きしました。



2日間、おつかれさま！また一緒に学びあいましょう！

奨学生になって、一緒に医療のこと  
社会のこと学びあいませんか？！

## 愛知民医連奨学金制度のご案内

対象：医学部・医学科生（医師をめざす方）

将来、地域に根ざし患者さんの立場にたった良い医療を私たち民医連とともにめざし、担っていく意思のある医学学生さんを対象に愛知民医連は奨学金制度を準備しております。

奨学生になると

学生同士の全国的な交流や学びの場を持つことができます。

充実した学生生活のために、  
愛知民医連奨学金制度をお勧めします。

ご案内

高校生通信の  
アンケートに  
答えて

### 図書カードをもらっちゃおう！

高校生通信冬号、いかがでしたでしょうか？

一日医師体験でお会いできる事を、

編集者一同、楽しみにしております。

よりよい紙面作成のため、アンケートにご協力ください。

アンケートに答えて頂いた方に、図書カードをお送りいたします。

（応募者多数の場合は抽選になります。）

応募は携帯・パソコンどちらからでも可能です。

QRコードか、下記のURLからアクセスをお待ちしております。  
<http://aichiminiren.jp/tsuusin/>



地域に根ざし患者さんの立場にたった良い医療をめざして  
愛知県民主医療機関連合会（愛知民医連）

事務局：〒456-0006

名古屋市熱田区沢下町9-3 労働会館 本館3F

TEL : 0120-193666(フリーダイヤル)

052-883-6997(代表)

FAX : 052-889-2112

Email : niwa@aichiminiren.jp

URL : <http://www.aichiminiren.jp/>



実習・奨学金のお問い合わせ・お申込みは 担当：丹羽まで